

■ 仙台都心部の深刻な路上駐停車

仙台都心には午後6時30分で約500台が路上駐停車しており、この多くは乗用車とタクシーです。このとき、都心部の路肩の約17%が自動車で覆われていることになり、その延長は約2.4kmにもなります。特に、路上駐停車が多い道路は、仙台駅周辺の道路や青葉通り、広瀬通りの一部区間で路肩の半分を駐停車車両が占めています。

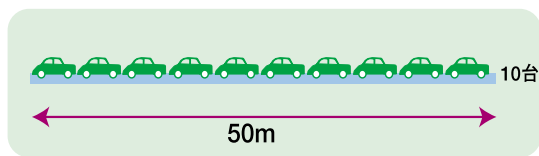
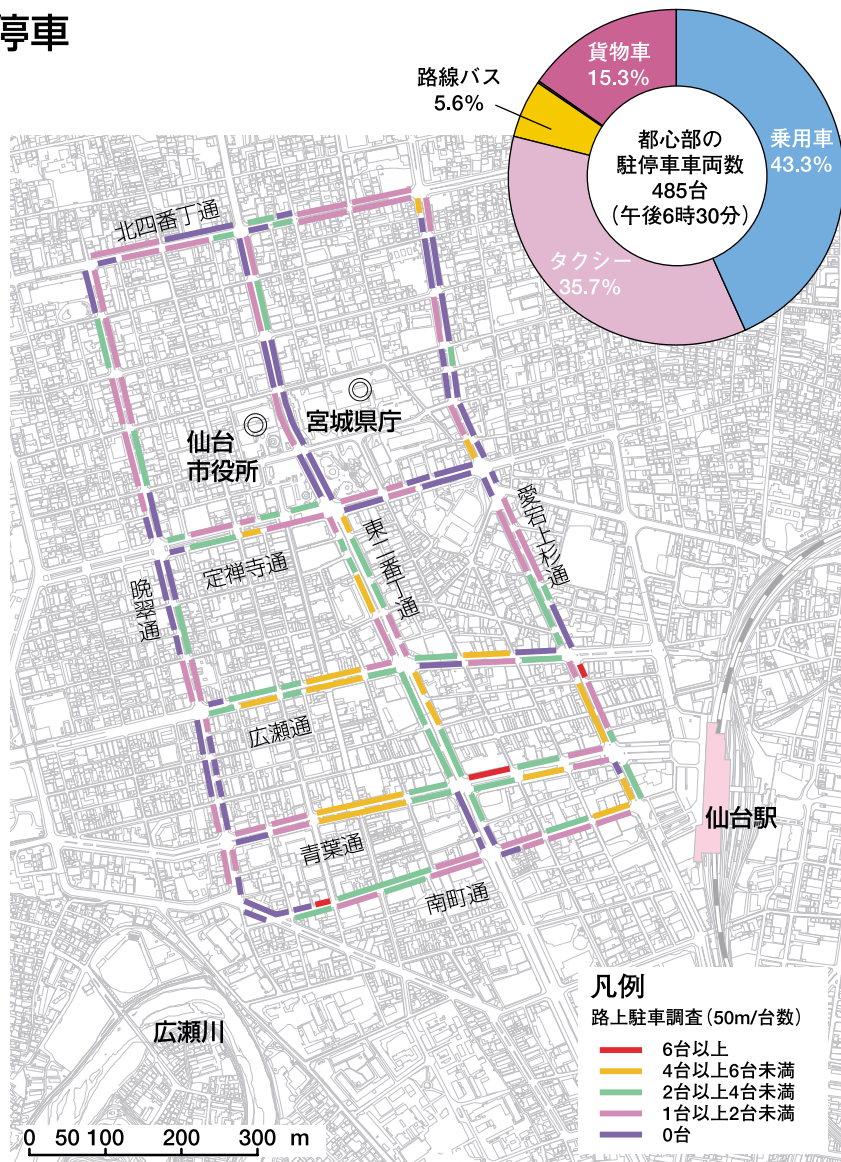


図 駐停車車両が多くみられる夕方の50mあたりの駐停車車両数

※平成14年11月7日(木)の午後6時30分の路上駐停車の状況
※調査員が対象エリアを30分ごとに巡回し、その瞬間に路上に駐車または停車している自動車の台数をカウントしました。

■ 増加傾向にある交通事故

交通事故件数、交通事故による死傷者数は平成8年以降に急増し、現在も増加傾向が続いています。

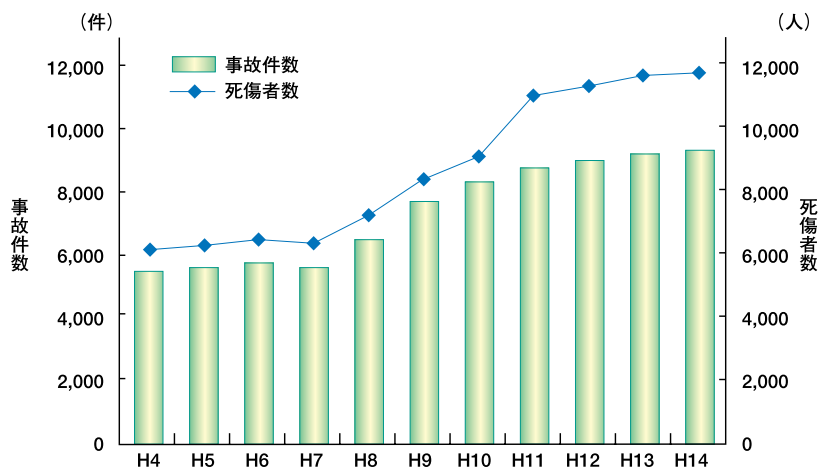


図 仙台都市圏での交通事故件数および交通事故死傷者数の推移

出典 宮城県統計年鑑